

かぞ

武蔵野銀行 & 立教大学観光学部
まち歩き
MAP
第4弾

ぶらって 加須

もうひとつのふるさと



澄み渡った青空
鼻をくすぐる緑の香り
どこまでも広がる
黄金色に染まった田園
気さくな人々から感じる
どこか懐かしい温もり
あなたに贈る「もうひとつのふるさと」



埼玉 地域交流フットパスプロジェクト

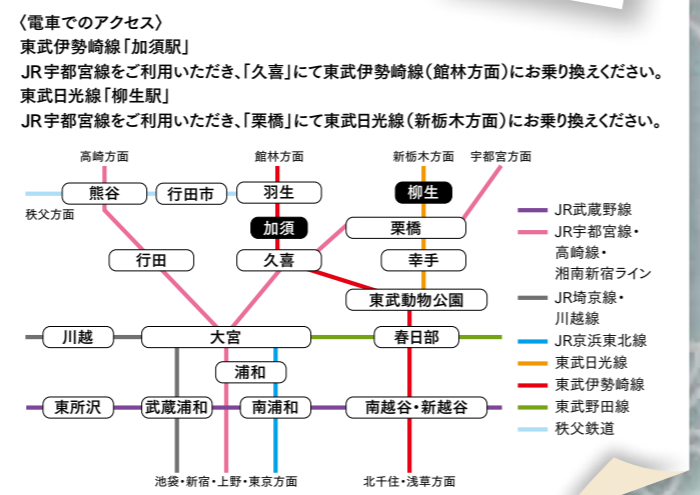
埼玉 地域交流フットパスプロジェクトは、埼玉県の武蔵野銀行と、新座市にキャンパスを置く立教大学観光学部が埼玉県の地域活性化を目的として、平成19年7月に締結した産学連携協定によって発足しました。

本プロジェクトでは、立教大学観光学部の学生が中心となり、武蔵野銀行の支援と地元の協力のもと、埼玉県東部のJR線、東武鉄道、秩父鉄道の沿線から歴史のある街を選定して、調査をし、多世代にわたる人々が観光交流を通じて充実した生活を送ることができる新しい楽しみ方を創造する事業を行っています。



ぶらってシリーズ

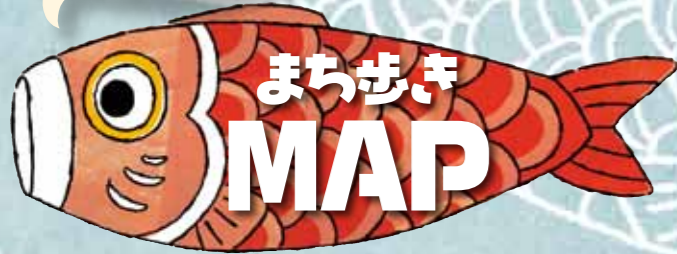
みなさんが思い浮かべる「ふるさと」の風景はなんですか。鮮やかな緑の広がる水田と澄み渡った青い空、きらきらと流れる小川。そんな日本のふるさとの原風景に、ここ加須では出会うことができます。平成20年度から始まったぶらってシリーズ。それぞれのまちの魅力を多くの方に伝えられるようにと、現地に足を運び、議論を重ね、学生の目線からみた新たな発見と、地域の持つ個性を取り入れたまち歩きマップを作成しました。そして第四弾となる今回も、地元の方々に愛されている加須の魅力を取めました。人々の暮らしの雰囲気漂う加須のまちを、この「ぶらって加須」と共に歩いてみてはいかがでしょうか。「もうひとつのふるさと」の味わいを存分に感じていただけたらと思います。



ぶらって
加須

加須のどこか懐かしくほっとする景色。
お気に入りの場所やお店を見つけて、加須を
「もうひとつのふるさと」にしてみませんか？

加須駅周辺



こまち
小径の説明

小径を歩くのは、まち歩きの魅力の一つ！加須にもたくさん素敵な小径があるよ。私が選んだ小径、ぜひ行ってみてね。



～せせらぎの小径～

会の川のせせらぎを聞きながらのんびり散歩してみよう。

～冒険の小径～

わくわくする小径、この先には何があるんだろう。

～ミステリアスな小径～

先の見えない細長い小径ではスリルを味わえるよ。

～まる石の小径～

きれいに並んだまる石は私のお気に入り。



①橋本弥喜智商店

☎ 9:00～18:00
(11月初旬～5月5日は
19:00まで)

☎ 不定期
📍 加須市土手 1-12-12
☎ 0480-61-0371

創業100年を超える老舗。今なお手描きのこいのぼりを作り続けているんだって。お店の中にはいろいろな種類のこいのぼりがたくさん！作っている様子も見学できるよ。(要予約)



②長沼精肉店

☎ 10:00～19:00

☎ 年始
📍 加須市大門町 14-31
☎ 0480-61-3399

目玉商品の「元祖 若鳥の唐揚げ」。外はカリカリ中はジューシー。かぶりついた瞬間にもうおいしい！！1日50本限定だから急がないとなくなってしまうかも。他にも魅力的な手作り惣菜がたくさん。



アイコンの説明

- ……………トイレ
- ……………食事スポット
- ……………うどん屋
- ……………レンタサイクル



③無料レンタサイクル情報 加須市商工会館

☎ 4月～10月 9:00～17:00 (16:00 受付終了)
11月～3月 9:00～16:00 (15:00 受付終了)

☎ 年末年始
📍 加須市中央 1-11-41
☎ 0480-61-0842

加須市を自転車でまわりたい人に無料で貸し出しているよ。さらに建物のなかは加須市の観光案内所もあるの。自分だけのお気に入りのコースを探してみよう！

④コーヒーイン千加多

☎ 9:00～18:00

☎ 2,12,22日
📍 加須市中央 2-2-10
☎ 0480-61-0436



ちょっと照れ屋な旦那さんと明るくて気さくな奥さんが夫婦で経営しているお店。地元の常連さんが多く訪れるアットホームな店内は、ホッとできてついつい長居しちゃうかも。

⑤円空作不動明王坐像

加須市指定有形文化財

小径の途中に潜む不動明王坐像は、仏僧の円空が手がけたもの。円空は修行で江戸から日光へ向かう際に加須にも足を踏み入れたのね！この像につながる石の小径もかわいくて素敵だよ。ぜひのぞいて見てみよう。



ちかた
⑥千方神社

千方とは、下野・武蔵両国司だった藤原秀郷の六男、藤原千方のことなんだって。彼は旧加須町の鎮守の神様として信じられていて、お正月の初詣にはたくさんの方が集まるの。普段は地域の人々の交流の広場となっているよ。最近ではコスプレをした人が集まるコスミックというイベントがあるんだよ。



⑦魚進

☎ 10:00～20:00

☎ 日曜日、第四月曜日
📍 加須市元町 6-20
☎ 0480-61-0942



若いご主人の工夫が凝らされた魚屋さん。旬の魚や、おかずにぴったりの手作り惣菜がそろっているよ。イチオシは「とろねぎコロッケ！」

川の流れてたまった土砂で出来た土手。昔はここを川が流れていたんだって!



②川のなごりみち



水塚いつみつかるかな?

③水塚点在エリア

水塚についてはP5で学ぼう!



④

手作りのパンを食べに来てください!

手作りパン工房さんぼみち。

☎ 9:00~18:00
 休 日曜日、第2・4月曜日
 加須市柳生2001-6
 ☎ 0280-62-0938

一步店に入ると、できたてのパンの香り。どれもかわいらしくて、とても美味しいよ。



⑤まっすぐ農道

風にそよぐ稲の中を駆けぬけてみては?

「かわの散歩道」

自転車に乗って散歩することを「ポタリング」というんだよ!どこか懐かしさを感じさせる、ここ北川辺でポタリングしてみよう!!



大自然を感じよう!



丘の上から一面の田園風景を望み、心安らぐひとときを...

⑥水の郷ふれあい公園

①

道の駅 きたかわべ

農産物直売所 ☎ 8:00~17:00
 農村レストラン ☎ 9:00~14:00
 休 年始
 加須市小野袋1737
 ☎ 0280-62-5555



スポーツ遊学館



☎ 9:00~17:00
 休 月曜日(休日は開館)、開館した休日の翌日、年末年始
 加須市小野袋1737
 ☎ 0280-61-2299



心地よい風が吹き抜ける展望デッキ。群馬・栃木・埼玉の3県にまたがる珍しいスポットも見えるよ!



遊学館で自転車を借りて、ポタリングへ出発! 料金(1日/4h) 大人 600円/400円 子供 300円/200円

⑧



川魚料理 丸一

☎ 11:00~14:00、17:00~20:00
 休 火曜日
 加須市柳生2798-2
 ☎ 0280-62-2016

多くのお客さんでにぎわう人気店。中でもうなぎ料理は絶品! 地元産の川魚料理もやみつきになるよ。



⑦柳生沼

水生植物と川魚の集まる隠れフィッシングスポット!

「かわの散歩道」

北川辺ポタリングマップ



ちょっと足をのびしてみると...



北川辺ライスパーク
 ✓ 自転車で約5分

アイコンの説明

-撮影スポット
-通行注意!
-コース
-農道
-水塚点在エリア
-フィッシングスポット
-土手

オニバス

オニバスは絶滅危惧種に指定された加須市の天然記念物。7月下旬~9月上旬に花が咲くよ。午後には花が閉じるので、午前中がオススメ!

☎ 加須市飯積 付近
 柳生駅より自転車で約15分

広域地図P6

埼玉大橋

利根川に架かる大きな橋。その急勾配は、知る人ぞ知るスリリングなスポット。北川辺の風を全身に感じよう! 橋の上から望む利根川は絶景です。

☎ 加須市麦倉 付近
 柳生駅より自転車で約20分

広域地図P6

水塚 みつかる?

さっちゃんレポート

加須市北部に位置する北川辺地域は、利根川・渡良瀬川の二つの川に囲まれているんだよ。だから、昔から洪水など水害の歴史があるの。

その時に活躍したのが【水塚(みづか)】。水塚というのは、土や石で高くした塚とその上の建物のことなの。普段は倉として利用されているけど、水害の際には人々の一時的な避難場所として使われたの。また、いざという時のために、水塚の軒下には【揚舟(あげふね)】と呼ばれる木造の舟が吊るされているんだよ。

最近では堤防の整備が進み、水害の心配がなくなったので、水塚の数は減ってきているけど、歴史を伝えるものとして大事にしていきたいね。

水塚のしくみ



水塚、揚舟はライスパーク・郷土資料館でも見ることができるよ!



北川辺ライスパーク・郷土資料館

☎ 9:00~16:00
 ☎ 月曜日(月曜が休日の場合翌日)
 📍 加須市麦倉454
 ☎ 0280-62-4349



古地図と照らし合わせてみると、昔の川があったところに水塚が分布していたのがよくわかります!

立教大学 観光学部
 准教授 佐藤大祐



「河畔砂丘について」

関東平野は造盆地運動と呼ばれる地殻変動によって、お椀状にゆっくり沈降し続けています。そのお椀の中心が加須市付近にあり、現在もなお年1~2mmほどのペースで沈降しています。この沈降を埋めるように利根川や渡良瀬川がこの地域を流れ、土砂を運んできました。運ばれてきた土砂が堆積した自然堤防をたどると、河川が加須低地を乱流していたことが分かります。加須駅の北方を流れる「会の川」は、利根川の古い流路の中でも本流筋であり、河畔砂丘が見られます。河畔砂丘は、運ばれてくる砂がとても多かったこと、砂が冬の季節風によって自然堤防に吹き寄せられたことによって形成されました。とくに加須駅の西4kmほどにある加須市志多見ではいく筋かの砂丘列が認められます。比高10mを超え、赤松が繁り、独特の水郷景観を呈しています。

加須市広域地図



利根川・江戸川 サイクリングロード

全長170kmという日本一長い川沿いを走るサイクリングロードで、利根川の自然を体感しよう!



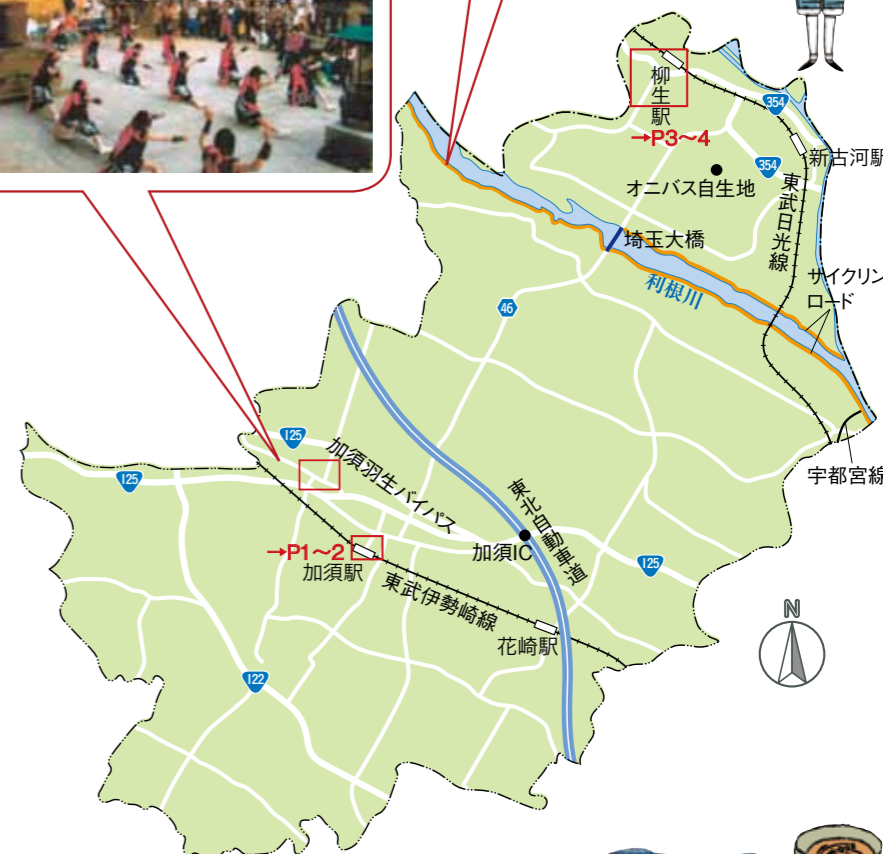
そうがんじ 総願寺

関東三大不動のひとつで、加須市の文化財でもある総願寺。毎年節分に行われる「節分会」という伝統行事をもち、多くの人で賑わっているよ。4月の「桜ミッドナイト」、8月の「夕涼みにイカナイト」など、地域密着型の行事もたくさんあるよ!



交通アクセス

加須駅より朝日バス「加須車庫」行き
 終点「加須車庫」下車、徒歩3分
 📍 加須市不動岡2-9



加須うどん

小麦づくりが盛んだった加須。その小麦でつくられる手打ちうどんは、江戸時代の半ばに総願寺で参拝客にもてなされたものが始まりなんだって。みずみずしさとしさの強さが特徴だよ。また加須市民が生み出した肉味噌うどんは埼玉B級ご当地グルメ王決定戦で優勝したんだよ。



▲ こいのぼりのナンバープレートもあるんだよ。私も欲しいな!

ジャンボこいのぼり ▶ 大きくてびっく!



こいのぼりと加須

明治時代の初め、加須では青縞(あおじま)という布作りが産業として成り立っていたんだって。青縞市でにぎわう加須にやってきた傘張り職人が、ありあわせの和紙を使ってこいのぼりを作ったのがこいのぼり産業のはじまり。大正時代の中頃には現在の手描きこいのぼりが作られるようになり、加須のこいのぼりは生産量、技術ともに日本一となっていっただ。毎年5月3日に開催される加須市民平和祭では、全長100m、重さ350kgのジャンボこいのぼりが見られるよ。